

事業所名

運動発達支援えすびー

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

18日

法人（事業所）理念	自由の中で「自分で考え、自分で決める力」を持てる支援								
支援方針	<p>たくさん身体を動かす環境を作り、気持ちの発散を促し本児の自信に繋げていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダメをなくし、やりたい事をやってみる。→やってみる事でどうするか・どうしたら良いかなどの考える力を身に付けられる支援。 ・場面想定練習ではなく、自然の中でより実践的な場面の対応を身に付けられる支援。 ・決まったことでの取り組みではなく、子ども主体で何をするか考え取り組める環境設定。 								
営業時間	10時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・視診、身体を動かし汗をかく、定期利用（利用曜日・時間固定推奨） ・給水の促し、手洗い、排泄、着替え 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・座る（ブランコ・バランスボール等） ・立つ、走る（鬼ごっこ・電車ごっこ等） ・小学校体育の経験（跳び箱、鉄棒、トランポリン、マット運動） 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・20分でタイマーを鳴らし給水、トイレの声掛け ・物の名前、色の認識 ・ホワイトボードの使用（活動内容の明確化） 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶、指差し、非言語コミュニケーション（表情・声のトーン等） ・器具・用具の貸し借り、疑問・質問の対応 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみの声掛け、マナー（順番、入室禁止の張り紙等） ・ルールのある遊び（かくれんぼ、サッカー、カードめくり等）、時間（切り替え等） 							
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング面談の実施（半年に1回）、心理士相談（3～4か月に一度） ・公式LINEでの連絡調整、利用児の体調確認 ・成長療育支援システムによる普段の様子共有・確認 				移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス等の紹介、資料掲示 ・進級・進学に向けて相談、情報共有シートの作成 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、保育園への訪問 ・相談事業所と連携 ・各市区町村（関係各所）との連携・連絡 				職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修への参加、事業所内研修の実施、 ・ケース会議、カンファレンス 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントへの参加、提供 ・事業所にてイベント開催 								